

第2回長崎県がん診療連携拠点病院研修会
(アンケート調査結果)

開催日 平成22年11月30日(火曜日)

時間 18:30～

場所 長崎大学病院 第4講義室

出席者 91名 回答者 67名

出席者の内訳

職名	施設名	大学病院	長崎市民 病院	長崎医療 センター	島原病院	佐世保市 立病院	原爆病院	健康保険諫 早総合病院	佐世保中 央病院	他施設
	総数									
医師	26名	22名	1名	0名	0名	0名	1名	1名	0名	1名
薬剤師	27名	22名	1名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	3名
看護師	32名	16名	0名	0名	1名	0名	1名	0名	0名	14名
放射線技師	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
MSW	2名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
栄養士	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
事務職員	1名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
その他	3名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名

～今回の講演の内容について～

一般演題「長崎大学病院における制吐療法統一への取り組み」

① よかったところ

- ・制吐療法統一の方針が確認できたこと(薬剤師)
- ・当院の今後の方針が理解できました(薬剤師)
- ・制吐療法のガイドラインが分かりやすくまとめられていた(薬剤師)
- ・当院での現状が把握できた(薬剤師)
- ・本人の工夫が分かりました。ありがとうございます(薬剤師)
- ・勉強になりました(医師)
- ・講演がとてもわかりやすかった(薬剤師)
- ・制吐薬治療のガイドラインの作成された背景を知ることができた(医師)
- ・制吐療法支援システム(医師)
- ・他院からの参加だったので、参考になりました(看護師)
- ・大学病院における取り組みがわかって良かった(薬剤師)
- ・今までわからなかった院内の取り決めを理解する事ができた(医師)
- ・制吐療法、わかりやすい内容でした。ありがとうございました(看護師)
- ・当院での取り組みがよくわかってよかった(医師)

- ・話しの内容が、具体的でわかり易かった (医師)
- ・当院の現状が分かったので良かったです (薬剤師)
- ・制吐の講演がきけてよかった (薬剤師)
- ・当院での現状とこれからの課題を分かりやすく教えて頂きました (医師)
- ・今後の診療に生かしたいと思います (医師)
- ・病院での取り組みがよくわかった (医師)
- ・当病院の特徴をわかりやすく教えて頂けたのがよかった (薬剤師)
- ・薬のことがくわしくわかった (看護師)
- ・わかりやすかった (薬剤師)
- ・万人にわかりやすく、よかった。また、エビデンスを作り出そうという姿勢も良かった (薬剤師)
- ・レジメンが統一される方へ進んでいることが分かって良かったです (薬剤師)
- ・マニュアル化していくことは非常に良いと思いました (医師)
- ・化学療法の伴う苦痛がより軽減できる方法が統一化してくると、均てん化にもつながり安心した医療が受けれる場になるためよい (看護師)
- ・悪心の評価をどうしてよいかわからなかったもので、あとで「MAT」を調べてみたいと思います (薬剤師)

② 気になったところ

- ・入院でのガイドライン遵守率、疑義照会した方がよいか? (薬剤師)
- ・アロキシ・イメンドの役割がもうひとつわかりませんでした (医師)
- ・外来化学療法室で、抗がん剤を施行されている患者様の院外処方では制吐剤の使用 방법이 Dr. によって様々あるようですが、今後統一される方向ですか? (薬剤師)
- ・イメンド・アロキシの薬価 (医師)
- ・今後すべてのレジメンが登録制になるが、上手く登録できるか… 制吐療法の評価などの様に行って、どの様に改善していくのか… (医師)
- ・今回の講演とは関係ないかもしれませんが、このような取り組みが決まった時には、院内にアナウンスをしていただければと思います。
- ・レジメンの具体例なども聞きたかった (薬剤師)
- ・アロキシとグラニセトロンを使い分け (医師)
- ・患者負担も示してほしい (医師)
- ・プリントに沿って、ゆっくり説明がほしい (看護師)
- ・グラニセトロンは1mgで十分なのか?
- ・新人Nsの私には少し難しかったです (看護師)

③ 講演に対する要望

- ・化学療法のレジメン管理について (薬剤師)
- ・制吐療法支援システムは、どのようにすれば使用できるのでしょうか。その都度、山口先生にご相談

談すればいいですか？（医師）

- ・入院でも早く取り入れて頂いて、看護師の意識、知識も統一されていきたいものです（看護師）
- ・文字が多く、ポイントが分かりにくかった。
- ・グラニセトロン バージョン、アロキシ バージョン、別々のレジメンが登録されるのでしょうか？（医師）

特別講演「これだけは知ってほしい 抗がん剤の有害事象マネジメント」

① よかったところ

- ・事務分担とそのため工夫。具体例が多くイメージしやすかった（医師）
- ・例が面白くて、とても分かりやすかった。他の病院のすばらしいシステムを知る事ができて、とても勉強になりました（看護師）
- ・外来化学療法における患者ケアのチーム連携のやり方がわかったこと（薬剤師）
- ・とても、実践的で、実用できでよかった（薬剤師）
- ・薬剤の特徴から副作用まで、とても分かりやすかったです（薬剤師）
- ・分かりやすく大変参考になった（薬剤師）
- ・具体的でわかりやすかった（薬剤師）
- ・地域連携パスが非常に充実している（医師）
- ・明確で分かりやすかったです（薬剤師）
- ・地域との連携から実際の外来での取り組み、詳細も聞けて良かったです（医師）
- ・新人にも分かりやすく、“そば・うどん”など例えを盛ってくださったので、覚えやすかったです。副作用の対策・症状もよくわかりました。ありがとうございました（薬剤師）
- ・看護のポイント、知識のポイントが明確でわかりやすかった（看護師）
- ・地域連携や実際の治療が想像でき、有意義だった（医師）
- ・化学療法のシステム構築がすばらしく勉強になりました（医師）
- ・薬のことや、有害事象について知ることができた。また連携についても学ぶことができ、チームの中でのOTが出来ることなど、自分なりに考えることができてよかった（作業療法士）
- ・具体的、実践的、地域連携を想定したマニュアルの作成（薬剤師）
- ・看護師が判断に困らない様に、しっかりとサポートできるプロトコルを作成してあり、働きやすい環境だと感じた。ある程度、基準があれば経験に関係なく、患者さんをみれると思った（看護師）
- ・看護師ですが、内容がすごく分かりやすく、とても理解が深まりました。薬剤の効果等の例えが良かったです（看護師）
- ・クリティカルパスや副作用症状の対策など詳しく説明があり、良く理解できた（薬剤師）
- ・手引きがあり、どこでも同じ支持療法が行えるのがいいと思った。
- ・スピードが早かったが、プリントにくわしく書いてあるので、見返せるのが良かった（医師）
- ・効率が安全につながるということがわかった（医師）

- ・具体的にすぐ実践できるような講義で参考になった（看護師）
- ・化学療法に対する流れをまとめて話してくださったので、とてもわかりやすく興味深かった（薬剤師）
- ・有害事象のテンプレート、お話が分かりやすかった（医師）
- ・わかりやすかったです。多くのNsに聞いてもらいたいと思いました（看護師）
- ・大変わかりやすく、理想的な治療だなと思いました（看護師）
- ・スライドがとてもわかりやすかった。レジメをもらえた。話し方もわかりやすかった（看護師）
- ・化学療法全般と地域連携まで広くて深い内容だった（看護師）
- ・各事象に対して細かく説明があったのが良かった（薬剤師）
- ・看護師が聞いても、とてもわかりやすい内容でした。マニュアルがあり、誰が行っても、正しい手順で行える事はすばらしいと思いました（看護師）
- ・有害事象記載テンプレートが分かりやすい。わざわざ別紙を見てGradeを考えなくてよい（看護師）
- ・看護師の役割、チーム医療の中でのポジションの重要性が理解できた（看護師）
- ・看護師の役割が理解出来ました（看護師）
- ・声掛けるところまで細かい、分かりやすい表現で言っていただいて分かりやすかったです。ありがとうございました（看護師）
- ・バス利用、Ns中心の化学療法室などの取り組みは、今後、当院でも導入していくべきだと思った。また全般的な副作用対策はわかりやすかった。特にポンピングは全く知らなかったもので、明日から実践したいと思う（医師）
- ・具体的に貴重な講演ありがとうございました（看護師）
- ・全部（看護師）
- ・高知医療センターのシステムのすばらしいことに感銘をうけました。当院でも取り入れたい内容でした（医師）
- ・副作用対策資料など、しっかりしてて良いと思った。
- ・実際に利用できそうなシステムで、身近に感じました。ぜひ取り入れていきたいと感じました（薬剤師）
- ・実際に使っておられるサンプルを示しながらのお話で、わかり易かった（医師）
- ・具体的でわかりやすく良かったです（薬剤師）
- ・高知における取り組みを聞く事ができて参考になりました。副作用についての対応は、分かりやすい例えを用いた説明で、明日からの業務に生かしていけそうです（薬剤師）
- ・話題が広くて良かった（薬剤師）
- ・有害事象マネジメントだけでなく、化学療法の具体的な業務などもわかった。地域連携を行う上での参考になった（医師）
- ・システムの整った医療センターの現状が聞く事ができた（看護師）
- ・外来化学療法室での取り組みやチームでの連携について。多忙な中で標準化行っていくことについて（薬剤師）
- ・他の病院の状況が良く分かった。比較できた（薬剤師）
- ・有害事象の評価と対処（医師）

- ・腫瘍内科のエネルギーを感じました。化学療法のと時の連携に重要性を再認識しました。Ns.の重要性もです。先生は医療者が楽になるというが、すべて、患者のためだとおもいました（医師）
- ・具体的な対策を教えてください、わかりやすかったし、実践しやすそうだった（薬剤師）
- ・例があって、とてもわかりやすかった。楽しく、おもしろく、聞くことができました。とても勉強になりました（看護師）
- ・取り入れるべきところが非常に多かった。
- ・わかりやすく、興味のある話で勉強になった（薬剤師）
- ・わかりやすかった（薬剤師）
- ・例えが面白く理解の一助けになりました（薬剤師）
- ・連携パスの取り組みがすばらしいと思いました（医師）
- ・とても分かりやすい講演でした。治療を行うのはDrであっても、そのプロセスにおいて、Nsのマネジメント能力はとても大きい事を再確認する事ができました（看護師）
- ・支持療法の地域連携について考えたことがなかったので、考える良い機会になりました（薬剤師）
- ・すごくわかりやすかった。Nsサイドでも聞きやすかった（看護師）

② 気になったところ

- ・ここまでに至るまで、どれだけ苦労されたんだろう??（薬剤師）
- ・システムの整備やスタッフの教育の方法（薬剤師）
- ・化学療法をクリニカルパスで運用できているところは、当院でも見習っていきべき（薬剤師）
- ・スライド13 看護問診で、家族をより多く連れてきてもらう事！とありましたが、予診表の記入と看護問診は、腫瘍内科を受診する（受信日）以前に前もって行われているのか（医師）
- ・実際に導入するには、まず何から始めたのか、などの経緯等も聞けるとよかったです（医師）
- ・今後、看護師が担う役割が大きくなると思った（看護師）
- ・CVリザーバーを使った事ないので、イメージわからないが、1穿刺で採血・点滴OKなら、患者さんにとって、すごく良さそうときになった（看護師）
- ・1つの病院だけではなく、地域で同じ流れをおって診療しているところ（薬剤師）
- ・地域連携が進んでいるイメージを受けた（薬剤師）
- ・クリティカルパスの活用が当院ではうまくできていないと感じた（看護師）
- ・レジメン管理や調剤以外で薬剤師が介入できることや、要望があればお聞きしたかった（薬剤師）
- ・マネジメントの話のところを聞きたかった（薬剤師）
- ・「初めて腫瘍治療を受けられる方へ」という文書を大きく見せて欲しかった。独自で作る参考に…（看護師）
- ・広く浅かった（薬剤師）
- ・長大にもこんなパスあるんだろうか?（看護師）

③ 講演に対する要望

- ・分かりやすい説明でおもしろかった。
- ・余談が多い。時間を守ってほしい (医師)
- ・後半、早口になられ、メモをとる時間がなかった。残念 (看護師)

次回の講演で希望すること

- ・空調の準備が不十分 (医師)
- ・寒い (薬剤師)
- ・開業医にも広く宣伝してください (医師)
- ・とても勉強になりました。今回は看護部の方の研修のあとに参加させていただきました。院外の者も参加できるようなものがあれば、ぜひ案内していただければと思います (看護師)
- ・もう少し開始時間を遅くしてほしい (薬剤師)
- ・抗がん剤投与患者様への栄養療法について (食欲不振、味覚異常など)
- ・看護師にもわかりやすい講演であると、積極的に参加できると思いました (看護師)
- ・告知から終末までの考えられているところがすばらしいと思います。こういう環境があちこちに広まることを望むので、ぜひ定期的に講演して頂きたいと思います (看護師)
- ・講演の案内をお願いします (看護師)
- ・このように病棟であった方が参加しやすいです。
- ・癌腫ごとの最新の治療や注意点 (薬剤師)
- ・会場が寒かったです (医師)
- ・寒かったので暖房をお願いします。3回目がいつか案内を早くほしいです。次年度もありますか？参加して勉強したいです (看護師)
- ・長崎大学病院で (薬剤師)
- ・寒くない所がいいです (薬剤師)

がん診療センターに対する要望

- ・多種の診療科がありますが、レジメン作りががんばってください (薬剤師)
- ・当院でも外来治療が増加してきました。見学会や講習などしていただければと思います (看護師)
- ・楽しかったです。ありがとうございました (看護師)
- ・高知医療センターのような自己管理日誌、副作用対策資料を作成して患者さんに渡した方が良いと思います (長崎のがん拠点病院なので、長崎の医療をひっばっていくような状態にした方が良いのでは?)
- ・もっと広報して、Dr. も Ns. も勉強に参加できる場を作って欲しい (看護師)